



かながわこうぎょう

神奈川県立 神奈川工業高等学校



所在地：横浜市神奈川区平川町19番地1号 〒221-0812

電話：045(491)9461

FAX：045(413)4101

URL：https://www.pen-kanagawa.ed.jp/kanagawa-th/

創立：明治44年5月

課程：全日制

設置学科・生徒数・学級数

	1年	2年	3年	計
機械科	80	77	77	234
建設科	80	80	74	234
電気科	120	120	118	358
デザイン科	40	40	39	119
学級数	8	8	8	24

(生徒、学級数については令和7年4月現在)

<学校案内図>

利用交通機関

- 東急東横線東白楽駅より
 - ・徒歩3分
- JR京浜東北線・横浜線東神奈川駅より
 - ・徒歩8分
- 京浜急行線京急東神奈川駅より
 - ・徒歩10分



来たる国際社会や超スマート社会で活躍できる Society5.0 エンジニア・デザイナーの育成を目指します。

創造的発想と専門力！

- ◆明治44年に神奈川県で最初の工業学校として設立され、令和7年に**創立114周年**を迎えます。日本の産業界で活躍する人々の中にも多くの卒業生がいます。
- ◆教育目標は**来たる国際社会や超スマート社会で活躍できる Society5.0 エンジニア・デザイナー**の育成です。令和4年度より神奈川県から**STEAM教育研究推進校**の指定を受け、より実践的で創造力豊かな教育を目指します。
- ◆令和7年度学校説明会を次のとおり実施します。
7/19(土)、9/6(土)、11/15(土)、12/13(土)



公式 YouTube

恵まれた環境と施設

- ◆東白楽、東神奈川、京急東神奈川の**各駅から近く**、県内の様々な地域から生徒が通学しています。
- ◆平成7年に新築された校舎は、冷暖房設備を備えた10階建てのビルで、様々な実習施設、屋内プール、広い食堂、夜間照明付のグラウンド、全天候型テニスコートなどを備えており、施設がとても充実しています。



室内プール

食堂

充実した学校行事

遠足・球技大会・体育祭・文化祭・修学旅行等があります。また、**企業の施設見学**や**課題研究発表会**等、工業高校ならではの行事もあります。



遠足



修学旅行



球技大会



体育祭



文化祭



課題研究発表会

盛んな部活動

- 【運動部】陸上競技・サッカー・ラグビー・ハンドボール
野球・バスケットボール・バレーボール・バドミントン
卓球・剣道・柔道・弓道・相撲・水泳・水球・ダンス
硬式テニス・ソフトテニス・ワンダーフォーゲル
- 【文化部】映画研究・音楽・写真・鉄道研究・陶芸・園芸
アマチュア無線・茶道・ロボティクス・クリエイション
吹奏楽・放送・美術・eスポーツ・料理・ものづくり研究
電気研究
- 【同好会】イラスト漫画・建築研究
- ★放送部・陸上部・水球部・ロボティクス部・写真部
ものづくり研究部が全国大会に出場

神奈川県ではどんな学びをするの？

本校では国語や数学などの共通科目に加え、専門科目を学びます。**60～70%が共通科目、30～40%が専門科目**です。
選択科目により、将来の進路(大学進学・就職)に合わせて、共通科目と専門科目の割合を変えることができます。

また、本校では、理数科目・工業科目・外国語等を用いた問題解決力を養成する「**神工STEAM教育**」を実践しています。

共通科目	選択	工業科目	(学習の割合)
------	----	------	---------

教育活動の特徴

神奈川県工業高校には「4つの科」があり、それぞれ特色ある教育活動を行っています

機械科

～Machinery～

- ◆機械や部品を設計・加工するための知識・技術、機械を制御するためのメカトロニクス技術等を学びます。
- ◆実習では旋盤やフライス盤を使った金属加工や溶接、コンピュータ製図などを体験しながら学んでいきます。



建設科

～Architecture～

- ◆建築物の構造や材料、設計や施工方法、建築法規、製図等を学びます。
- ◆実習では建築物の組立・解体や、測量、CADなどを体験しながら学んでいきます。



電気科

～Electricity～

- ◆1年次には電気・電子・情報の幅広い内容を学び、2年次からは電気と電子情報のコースに分かれて学びます。
- ◆実習ではアンプ付きスピーカーの製作、デジタル時計の製作、ロボットプログラミングなどを体験しながら学んでいきます。



デザイン科

～Design～

- ◆日常製品をデザインするプロダクトデザイン、広告や印刷に関わるビジュアルデザイン等を学びます。
- ◆レタリングや製品・広告を企画・計画、製作しデザインワークの過程などを体験しながら学んでいきます。



官民連携で展開するIT人材育成のための新しい教育モデル「かながわP-Tech」、 県立高校生目的別学習活動コンソーシアム「次世代建築リーダー育成コンソーシアム」

「かながわP-TECH」とは、教育行政・学校・企業がパートナーシップを結び、協働してIT人材育成に取り組む、高等学校と2年生カレッジ(短大/専門学校など)を統合した5年の公教育学校モデルです。神奈川県では、日本初の公教育学校同士のP-TECH(かながわP-TECH)として、県立神奈川工業高校・日本IBM・県立産業技術短期大学校が連携して、次世代IT人材の育成に電気科生徒を対象に取り組んでいます。

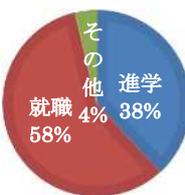
「次世代建築リーダー育成コンソーシアム」とは、高等学校・専門学校・企業がコンソーシアムを構築し、協働して施工管理技術者育成に取り組む、高等学校と4年生専門学校を統合した7年の教育モデルです。
 神奈川工業高校は、東京テクニカルカレッジ、清水建設と連携し、次世代建築リーダー育成の教育を、建設科生徒を対象に取り組んでいます。

進学にも就職にも強い！理工系なら神奈川工業高校へ！！

進学

- ◆本校では、高校で学んだ専門性を武器に、9割以上の生徒が学校推薦型選抜(指定校制・公募制)または、総合型選抜を利用して進学しています。近年は、各大学この2つの選抜方法での入学者比率が、大部分を占めているため、以前とは違い、工業高校から大学に進学しやすくなっています。進学先としては、主に東京理工系4大学や東京5美術大学を始めとする理工系学部(デザイン科含)や、美術系学部を有する各大学に進学しています。令和6年度は、85名の生徒が大学・短期大学へ進学しました。
- ◆主な大学進学先(令和6年度実績 現役生のみ)
【国公立大学】 金沢美術工芸大学1名
【私立大学】 神奈川大学14名 神奈川工科大学6名 金沢工業大学2名 関東学院大学7名 工学院大学2名 芝浦工業大学2名 女子美術大学4名 専修大学2名 宝塚大学1名 多摩美術大学5名 千葉工業大学1名 東海大学2名 東京工科大学7名 東京工芸大学4名 東京造形大学3名 東京電機大学3名 東洋大学1名 新潟産業大学1名 日本大学4名 横浜美術大学2名 など

令和6年度進路先割合



進学: 114名
 就職: 174名
 その他: 11名

就職

- ◆国内有数の大企業を始めとする、多くの企業から求人があります。令和6年度は、就職内定者174名に対して、3,000社以上の企業から求人を頂きました。工業高校への求人は、多くが非公開求人であり、職種も通常ハローワークで公開されている「技能職」だけでなく、一般的に大卒が就くと考えられている「技術職」が多くあるのが特徴です。本校では、多数の生徒がこの「技術職」への就職を希望しています。
- ◆主な就職先(令和6年度実績)
【公務員】 横浜市1名 川崎市1名 陸上自衛隊1名 自衛官候補生1名
【民間企業】 AGC3名 きんでん2名 アズビル1名 アマノ2名 いすゞ自動車4名 ミットヨ1名 荏原製作所1名 リコージャパン1名 東京電力パワーグリッド4名 東京パワーテクノロジー6名 鹿島建設4名 清水建設3名 大成建設1名 大和ハウス工業4名 住友電気工業5名 中日本高速道路2名 京三製作所1名 キヤノン1名 東亜建設工業4名 東急電鉄10名 日本電子1名 東急建設4名 東京精密2名 東京地下鉄4名 東芝1名 東洋製罐1名 ニコン3名 ニチアス1名 日産自動車1名 日清オイリオグループ1名 日本精工2名 日本電気1名 東日本旅客鉄道1名 西日本旅客鉄道1名 富士ソフト1名 富士電機2名 NTT-ME2名 三菱重工業5名 三菱電機1名 日経印刷2名 レイズネクスト1名 など